

# 長浜バイオ大学 一般公募制推薦入試 ワンポイントアドバイス

2014 年度一般公募制推薦入試は、11 月 23 日（土）・24 日（日）に実施します。この間の入試動向では、これまでバイオ・生命系を推薦入試から受験していた志願者が、薬学や看護・医療技術などの資格系学部・学科を志望するようになり、推薦入試の受験者が減少する傾向となっています。ですから、長浜バイオ大学やバイオ・生命系学部学科を強く希望する受験生の皆さんは、一般公募制推薦入試から積極的に受験されることが断然有利となります。複数受験型や複数学科、複数日程を効果的に活用して合格を勝ち取られることを期待します。

## 英 語

すべてマークセンス方式。試験時間は 60 分で問題に対してやや短めである。また、基本的レベルの問題が多いので取りこぼしは禁物。

### ■文法・語法の基本知識を確実に身につけよう

基本レベルの問題集を繰り返し解き、確実に理解して知識を身につけることが重要。また、過去問を活用して、問題を解く中で、前置詞の用法やイディオムの知識を増やしていくことも有効。

### ■会話問題に慣れよう

問題集などで会話の定型表現を覚えよう。センター試験対策の問題集やセンター試験過去問で会話問題に慣れよう。

### ■長文読解のスピードを身につけよう

センター試験の過去問や標準レベルの問題集を何冊かやっておこう。問題集を解くときは時間を意識して、解答後は丁寧に時間をかけて復習しておこう。

## 化 学

すべてマークセンス方式。センター試験の問題とよく似ているのでセンター試験過去問やセンター試験対策問題集で学習するとよい。

### ■苦手分野を残さないようにしよう

全範囲からまんべんなく出題されている。教科書や教科書準拠問題集で苦手分野を克服しておこう。

### ■基本問題を確実に、センター対策問題で問題演習を

苦手分野を克服し、基本問題が解けるようになったら、センター試験対策問題集やセンター試験過去問で十分な演習量をこなそう。

### ■確実に得点につなげよう

問題演習を通じてケアレスミスをしないよう心がけよう。他科目同様、取りこぼしは命取りになる。

## 生 物

すべてマークセンス方式。生物 I から分野の偏りなく出題されている。基本的な知識問題で取りこぼすと高得点は望めないので要注意。

### ■正確な知識が求められる

教科書レベルの問題集を繰り返し、あいまいな知識を正確なものにしよう。

### ■実験を扱った問題にも対策を

教科書や問題集に載っている実験については押さえておこう。